

7月の主な行事

7月 5日(金) 6月・7月生まれ誕生会
6日(土) 土曜利用日
8日(月) 6月分工賃支給日
19日(金) 法人創立35周年記念
「ジェラートのつどい」

7月誕生日のみなさん おめでとうございます

吉田雅哉さん 熊坂友輔さん 斎藤 満さん
高橋友美さん
誕生日おめでとうございます。誕生会は、6月生まれの皆さんといっしょに7月5日に行います。お楽しみに

初夏の花市ウィークに 多くの皆さんがご来場！



花市会場の大型ハウス

植える場所をイメージしながら花苗を選ぶお客様

毎年恒例の初夏のほとほら花市ウィークは、6月24日から29日までの6日間、大型ハウス内の販売スペースで、毎日午前9時半から約2時間、一般販売を行いました。今年はマリーゴールドやナデシコ、サルビア、ダリアなど17種類の花苗を揃えました。初日から多くのお客様が訪れました。期間中、週前半は曇り空の日が多く適度に風があり、午前中ほどよい気温のハウスの中でゆっくり見ていただくことができました。市民のみなさんには、三々五々ご来場いただき、密にならない状態で、苗を植える場所をイメージしながらお買い求めいただきました。



品種と彩りを考えながら花苗を選ぶお客様

この花市ウィークでは、花苗のほかテントの中で手工芸品の自主製品販売コーナーを設け、刺し子布巾、トイレットペーパー、鉢カバーなどの販売も行い、多くのお客様にお買い求めいただきました。期間中、約180人の方々がご来場されました。ありがとうございました。

次回は秋、あぶくま祭と秋の花市ウィークで、越冬できる花苗の販売を予定しています。お楽しみにお待ちしております。



お客様同士、コミュニケーションを取りながらお買い物



大型ハウスに17種類の花苗を並べました



ご夫婦でお買い物。レジに運ぶ役目はご主人様



花苗のほかラベンダーや刺し子布巾、鉢カバー、トイレットペーパーの販売も行いました



お求めいただいた苗を利用者さんが車までお運びしました



刺し子布巾を求めるお客様の対応をする利用者さん㊦

シリーズ 作業班訪問② 手工芸班

このコーナーでは、今年の作業班の活動の様子をご紹介します。第2回目は、手工芸班の皆さんです。

手工芸班は、旅館のタオル袋入れやトイレトーパー包装、フルーツキャップたたみなどを行っています。



手工芸班の皆さん勢揃い



温泉タオル袋に歯ブラシを詰める利用者さん



刺し子布巾づくりをする利用者さん



フルーツキャップたたみをする利用者さん

新年度が始まり、3ヶ月が過ぎようとしています。

昨年度は、作業の内容によった、作業の形式を破り、利用者の皆さんに作業班の枠を超えいろいろな仕事にチャレンジして頂き、多岐にわたる作業が出来るようになりました。

また、今年度はフルーツキャップの作業が加わりました。そのことでタオルの作業が手薄になった時に皆で作業を行いました。傍から見ていた時は半分に折るだけの単純作業と思っていた方も、破かないように折る事・端をきちんと揃えることなどを体験し、どの作業も大変な作業であることがわかったようです。

これからも、作業を通して他の利用者さんの労をねぎらう心を育てたいと思っています。また、作業内容が変化した際に対応できる人間性を養えたらと考えています。元々手先の器用なメンバーなので期待に応えてくれると感じております。今後にご期待ください。

これから益々暑い日がつづく様になり熱中症が懸念されたり、コロナウイルスも流行していますが、施設内でも体温管理・水分補給や手洗い・うがい・消毒を心掛けて健康に過ごしていただけるよう努めさせていただきます。これからもよろしくお願いいたします

(手工芸班 管野富江生活支援員兼職業指導員)

花苗まだ間に合います！お急ぎください！



お気軽に授産所にお越しください

ベゴニア ナデシコほか ポット苗

1ポット 77円(税込み)



カンナ 1鉢330円(税込み)

ほとはら授産所 授産品 トイレットペーパー 販売中

シングル・150mの芯なしトイレットペーパー



価格1ケ96円 (消費税込105.60円)

**交換回数を減らせます。
ぜひお試しください。**

厚紙の芯の代わりに空洞があり、ほとんどのペーパーホルダーに設置可能です。

1箱60個入りです。120個(2箱)以上お買い上げの場合、1個当たり91円(消費税込100.10円)で頒布いたします。ご自宅・事業所まで配達いたします。ご注文は、電話、FAX、または郵便でどうぞ。1週間以内にお届けいたします。

ご注文、お求めは、



社会福祉法人あぶくま福祉会



就労継続支援B型事業所 **ほとはら授産所** へ

(伊達市保原町字中瀬町100番地 TEL/FAX 024-575-4355)

あぶくま福祉会
だより
令和6年7月号

理事会・評議員会で令和5年度あぶくま福祉会事業決算報告を承認 吉田理事長の退任も承認される



慎重審議いただいた理事会の皆様



評議員会の議長あいさつをする木谷評議員



第3回理事会であいさつする吉田理事長

令和5年度 社会福祉法人あぶくま福祉会決算書(法人全体)

(単位:円)

項目	令和5年度	令和4年度	増減
資金収支計算書			
事業活動収入			
就労支援事業収入	12,612,521	11,271,989	1,340,532
障害福祉サービス等事業収入	147,173,185	138,504,504	8,668,681
経常経費寄附金収入	0	85,000	△ 85,000
受取利息配当金収入	1,557	2,754	△ 1,197
その他の収入	1,512,081	1,368,003	144,078
計	161,299,344	151,232,250	10,067,094
事業活動支出			
人件費支出	101,956,546	102,768,821	△ 812,275
事業費支出	9,902,931	9,804,782	98,149
事務費支出	26,489,942	31,523,425	△ 5,033,483
就労支援事業支出	12,568,124	12,257,895	310,229
その他の支出	0	0	0
計	150,917,543	156,354,923	△ 5,437,380
事業活動資金収支差額	10,381,801	△ 5,122,673	15,504,474
施設整備等収入計	100,000	1,997,100	△ 1,897,100
施設整備等支出計	5,430,000	89,309,919	△ 83,879,919
施設整備等資金収支差額	△ 5,330,000	△ 87,312,819	81,982,819
その他の活動収入計	266,956	84,572,372	△ 84,305,416
その他の活動支出計	1,382,488	46,750,911	△ 45,368,423
その他の活動資金収支差額	△ 1,115,532	37,821,461	△ 38,936,993
当期資金収支差額合計	3,936,269	△ 54,614,031	58,550,300

6月10日、本年第2回理事会をほどはら授産所食堂・休憩室で行いました。吉田理事長のあいさつのあと八幡理事が議長となり、はじめに報告案件として、理事長及び業務執行理事の職務執行状況を審議。続いて議案については、令和5年度事業報告、決算報告及び監査報告、だての郷、ほどはら授産所、グループホームスクラムの運営管理規程の一部改正、理事長及び理事退任等が審議され、いずれの議案も原案どおり承認されました。

また、6月26日には本年第2回評議員会(定時評議員会)を同会場で行い、木谷評議員が議長となり、はじめに報告案件として、理事長及び理事の退任について事務局から報告。議案は、令和5年度事業報告、決算報告及び監査報告、法人の理事補充の選任など3件の議案を審議、いずれの議案も原案どおり承認されました。

評議員会で理事長退任が承認されたことに伴い、翌27日、本年第3回理事会をほどはら授産所で行い、補充理事の報告と、理事長の選任と評議員の選任解任委員の選任をしました。その中で吉田理事長の後任に、中木ほどはら授産所所長が選任されました。任期は前任者の残任期間となります。

吉田理事長 退任のごあいさつ



社会福祉法人あぶくま福祉会
前理事長 吉田 修次郎

日ごろから当法人の運営につきましては、皆様から温かいご理解とご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、私ことではありますが、去る6月30日付けをもちまして、社会福祉法人あぶくま福祉会の理事及び理事長の職を退任させていただきました。在任中は、公私にわたり格別のご支援ご厚情を賜り心から厚く御礼申し上げます。

顧みますと、平成20年あぶくま福祉会理事に就任以来、理事長、ほどはら授産所所長、だての郷施設長、評議員を経験し、平成30年7月からは再度理事長を務め、通算15年3か月あぶくま福祉会で勤務してまいりました。

この間、東日本大震災、原発事故による放射線汚染、水害、新型コロナウイルス感染対策等々、いろいろなことがありましたが、諸先輩方はじめ職員、施設利用者と保護者会の皆様、地域福祉関係者の皆様にお世話になり、無事職責を全うすることができました。これまでの皆様のご支援ご指導に対し心から厚く感謝申し上げますとともに、何よりも利用者さんの屈託のない笑顔と優しい言葉に励まされてこの職を果たすことができたものと思っております。どうもありがとうございました。

末筆ながら、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げ退任のご挨拶といたします。

中木理事長 就任のごあいさつ



社会福祉法人あぶくま福祉会
理事長 中木 雅彦

7月1日付けで、社会福祉法人あぶくま福祉会理事長に就任いたしました。法人創立35周年の節目の年に理事長職に就く重責を今、感じております。

吉田前理事長さんには、あぶくま福祉会においてこれまで通算15年3か月にわたって法人の発展にご尽力されたことに対し、心から敬意と感謝を申し上げます。どうもありがとうございました。

さて、その後を引き継ぐにあたり、当法人の理念である利用者の皆さんの人格を尊重し、豊かな生活を送ることができるよう援助し、地域福祉の推進に努めることを念頭に置き、吉田理事長の方針を引き継いでいきたいと思っております。

あわせて私自身、これまで自分なりに福祉の精神で、利用者の皆さんに寄り添った施設運営を心がけ、職員の皆さんとともに仕事をしてまいりました。この経験も活かし、これから微力ながらあぶくま福祉会の経営にあたってまいります。

結びに、皆様にはいろいろとお世話になることが多々あるかと思いましたが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます、簡単ではありますが、理事長就任のごあいさつに代えさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

吉田理事長退任 お別れ会開く



利用者さんのお見送りを受ける吉田理事長(写真中央)



退任のあいさつをする吉田理事長



池田利用者から花束を受け取り握手する吉田理事長[㊟]

6月28日、午後の作業を早めに切り上げ、吉田理事長退任に伴うお別れ会を行いました。初めに中木所長からお別れの言葉があり、15年の長きにわたったあぶくま福祉会在任中の御礼を述べました。続いて、吉田理事長から退任のあいさつがあり、「利用者さんの屈託のない笑顔に励まされ、職責を全うすることができました」とお話しされました。続いて利用者さんを代表して池田利用者から花束贈呈がありました。そのあと八島利用者の乾杯で、みんなでお菓子とお茶をいただきながら、吉田理事長との別れを惜しみました。帰りの会終了後、玄関先で吉田理事長をお見送りしました。

令和6年の前半終了！

半年間の仕事を振り返り 団子いただく



団子をいただき、お互いの労をねぎらう利用者さんたち

6月28日帰りの会の前にして、吉田理事長のお別れ会に引き続き、令和6年の折り返し点にあたり、労をねぎらう集いを持ちました。

半年間の就労活動を振り返り、ご苦労ぶりに、みんなで団子をいただきました。「半年頑張ったね。今年の後半もがんばるぞー！」という声も聞かれ、有意義なつどいとなりました。

だて支援学校から実習生迎える



ダンボール班の作業を体験する菅野さん

江田先生㊦が激励に訪問



佐藤次長から実習証明書を受け取る菅野さん㊦

リコー社会貢献クラブから ご寄付いただく



ウォータークーラーから冷水をつぐ利用者さん

このほど、リコージャパンの社員で組織する社会貢献FreeWillクラブから、あぶくま福祉会にご寄付があり、ほどはら授産所では夏場の水分補給に欠かせないウォータークーラーの新調費に充て早速購入し、毎日利用しています。本紙面を借り、FreeWillクラブの皆様へ厚く御礼申し上げます。

6月10日から21日まで、福島県立だて支援学校から2年生の菅野晋平さんが実習生としてほどはら授産所に通い、利用体験をしました。

菅野さんには今年度春の産業現場等における実習場所として、当所を選んでいただきました。実習期間中は、ダンボール班、リサイクル班、手工芸班、農耕園芸班、当所で行っているすべての作業体験をしていただきました。利用者さんたちは、菅野さんを温かく迎え、打ち解けた様子で施設を利用していました。実習期間中、学校の担任や進路担当の先生、菅野さんの保護者さんが実習の様子を見に来てくださり、不安なく実習をすることができました。

実習終了後、6月24日には反省会がほどはら授産所で行われ、菅野晋平さんと保護者さん、学級担任、授産所から所長と実習担当が出席しました。反省会では、今回の実習で学んだこと、感想などを菅野晋平さんが発表、実習中のご家庭の様子を保護者様から報告があり、授産所からは実習の評価などをお話しし、2週間の実習を振り返りました。

編集後記 / 梅雨入りが例年になく遅く、梅雨に入ってもあまり雨が降らなずカラ梅雨みたいな感じが、今年の梅雨の特徴なのでしょうか。暑い梅雨？梅雨冷えナシの梅雨？水不足も心配な今日この頃です▼6月の最終週は「ほどはら花市ウィーク」でした。ことしは曇りの日が多く、適度な気温で過ごすことができた6日間でした。ご来場いただいたみなさんに感謝申し上げます。利用者さんにとって市民の皆さんと交流ができ、有意義な行事となりました▼また6月中旬、だて支援学校から実習生を迎えました。高等部2年の生徒さんで、しっかり実習に取り組むことができました。ご苦労様でした。今後の成長が楽しみです。来年の実習をお待ちしております。▼さて、今月21日、法人創立35周年の誕生日を迎えます。それに合わせて19日に記念行事としてジェラートのつどいを開き、冷たく美味しいダブルのジェラートをいただき、みんなで法人の誕生日をお祝いします。利用者の皆さん、お楽しみに。今後とも法人へのご支援・ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。(M)